

## SJCD マイクロカストロビューホ

### 【形状・構造及び原理等】

#### 〔概要〕

縫合時に縫合針を把持するための手術用器具。  
ステンレス製、把持部にタングステン加工が施されている。

#### 〔形状・構造等〕

マイクロカストロビューホ 14cm TC直 ラウンド  
外観写真



#### 〔原理〕

先端が開閉し縫合針を把持できる。

### 【使用目的又は効果】

縫合時に縫合針を把持する。

### 【使用方法等】

- 1) 使用前に滅菌済みであるか事を確認する。
- 2) 先端を開閉し、縫合針を保持する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 使用前の清掃について

使用前に必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全体を十分清掃し、その後にオートクレープ等で滅菌を行うこと。

#### 2. ステンレススチール使用。

素材のステンレス鋼は鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。

#### 3. 家庭用洗剤の使用注意。

家庭用洗剤は、金属を腐食させることがある。洗浄には、歯科用防錆洗浄剤の使用が好ましい。

#### 4. 機能水の使用禁止。

超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。

#### 5. 洗浄、消毒、滅菌上の注意

- ・次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポピドヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起こす恐れがあるので注意する。
- ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意を守る事。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材に影響を及ぼすことがある。
- ・使用後は、器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
- ・洗剤の残留がないように十分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この時、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。
- ・加熱滅菌器（オートクレープ滅菌器等）の乾燥温度に注意する事。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。（温度：135℃以下厳守）
- ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。  
水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の原因となる事がある。

#### 6. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。

腐食（錆び）の原因になるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウール、金属ブラシを使用しないこと。

#### 7. 保管上の注意。

「もらいさび」を防ぐ為、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしない事。  
又、化学製品と一緒に収納・保管しない事。

### 【取り扱い上の注意】

- ・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いをしない事。
- ・先端作業部の溶解や破折の原因となるので、器具をヒートテイングしない事。

### 【保管方法及び有効期間等】

常温保管

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社マイクロテック  
〒111-0036 東京都台東区松が谷1丁目8番9号  
Tel：03-5827-1380 Fax：03-5827-1381

製造業者：Otto Leibinger GmbH (Germany)